

坂ノ市中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年11月21日(木)

河野 しおりさん
【株ヤノメガネ】

演題 **メガネ屋の仕事について知ろう！**



メガネの販売をしている河野さん。母校での講演です。メガネ屋さんの仕事内容や、メガネが出来るまでの流れを説明しました。自分自身の進路については、「自分にとって得意なことは何か」、「これだけは譲れないことはあるか」を考え、決めていきました」と話しました。生徒の皆さんに「何事もやってみることが大切。やらない後悔よりやった後悔。意外とどうにかなることの方が多いです。将来の進路選択に、いろいろなことを経験したことは役に立ちます」、「勉強はするに越したことはありません。将来の選択肢が増えます。また、職業によっては勉強が必要です」と生徒たちに伝えました。

指原 諒平さん
【株三井E&S】

演題 **コンテナクレーンにおける品質保証とは？**



港湾クレーンの品質保証業務をしている指原さん。母校での講演です。身の回りにあるものはどこから運ばれてきているかクイズを出しながらスタート。コンテナを運ぶクレーンを作り、世界中の海上輸送を支えていると、会社の説明をしました。「品質保証」とは「製品やサービスが要求された品質を満たしていることを保証するための活動です」と説明し、コンテナクレーンの品質保証ではどういったことをするのかを話しました。仕事に必要なことは「失敗にめげず挑戦すること。目的を冷静に考えること。人の話をしっかり聞いて自分の意見をしっかり言うこと」であり、生徒たちに「中学生という時間は、勉強した分、練習した分、成長します。かけた時間の分だけ後悔しません」と伝えました。

得松 央さん
【生活協同組合コープおおいた】

演題 **COOPの広報活動・デザイン**



内部広報誌の作成やHPのアイキャッチ作成、ラインアカウント運営等、広報業務をしている得松さん。COOPおおいたではどういった事業を行っているのか、宅配事業や店舗事業、生活サービスなどの説明をしたほか、仕事内容や1日のスケジュール、商品の紹介で地元のラジオ出演をしていることなどを話しました。“取材してみようクイズゲーム！「隣の人の好きな食べ物はなんだ？」”では、生徒たちがペアをつくり、直接食べ物の名前を聞くことは禁止というルールのもと、相手への質問は5回までとして、相手の好きな食べ物を当てるペアワークを行いました。生徒たちはクイズを楽しみつつ、コミュニケーションの難しさを体験しました。生徒の皆さんに「挑戦、経験を通して表現力、語彙力を磨けば世界が広がります」と伝えました。

坂ノ市中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年11月21日(木)

松本 梨世さん 【生石保育所】



演題 保育士の仕事ってどんなこと？

保育士の松本さん。母校での講演です。始めにみんなで「とんとんアンパンマン」の手遊びからスタート。「保育士のイメージってどんなの？」と、生徒たちに思いつくまま考えてもらい、紙に書きだしてもらいました。「保育士の仕事ってどんなこと？」では、保育士の仕事内容や、0歳から2歳、3歳から5歳のクラスの1日のデイリー業務を説明しました。また、保育園児が手作りした実際の作品の紹介をしました。保育士になるまでの過程を話し、生徒たちに「今日の話聞いて少しでも保育士について知ってもらえたり、興味をもってもらえたら、うれしいです。私もまた明日からいろんなことに子どもたちと全力で挑戦して、楽しんでいきます」と伝えました。

佐藤 隼さん 【大分県信用組合】



演題 金融機関の仕事について

融資の相談、受付をしている佐藤さん。金融機関の仕事内容やその仕組み、お金の流れをフリップで説明し、「人と話さないと出来ない仕事です。分からないこともまだまだ多いですが、頑張っています」と話しました。一千万円分の模擬紙幣を回覧すると、生徒たちはその重さを確認していました。また、「お金を借りる人はどんな人がいるか？」を考えてもらい、生徒たちに発表してもらおうと、様々な答えが返ってきました。生徒の皆さんに「いろいろな仕事があることを知ってほしい。身近なところで両親の仕事聞いてみてください」と話し、「今を大事にしてほしい」と伝えました。

岡崎 直弥さん 【株三井E&S】



演題 港ではたらく巨大クレーンを作る

港湾クレーンの設計をしている岡崎さん。動画「港で働く巨大クレーンを作る」で会社を紹介しました。クレーンを設計する人の仕事内容やクレーンの役割などを話しました。「数字で見るコンテナクレーン」と題して、クレーンの高さなどを、クイズを出しながら説明しました。生徒たちは、クレーンの高さや重さ、値段を聞いて驚いていました。生徒の皆さんに「仕事に必要なことは、課題を見つけ解決しようとする、仲間と協力してより大きな結果を出そうとすることです」と話しました。また、「夢中になれること、本当にやりたいことを見つけよう。今日の講演を働くことを考えるきっかけにしてください」と伝えました。

坂ノ市中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年11月21日(木)

小岩 裕翔さん
【大分キャノン(株)】



演題 **仕事を通じて学んだ
“毎日を充実させるための考え方”**

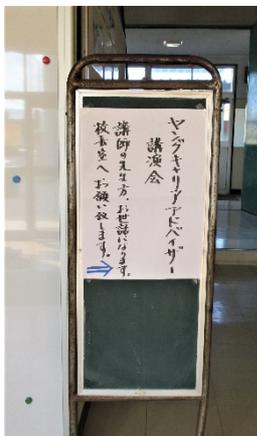
新製品の立ち上げや図面設計、品質管理を担当する製造技術職の小岩さん。会社や仕事内容の説明、製造しているカメラ製品の紹介を行いました。仕事のやりがいは「立ち上げた新しいレンズをお店や広告で見ること。自分のアイデアがみんなの仕事に活かされること。頑張った分だけ会社が評価してくれて、周りからも信頼されることです」と話しました。また、生徒全員が実際に一眼レフカメラの撮り方などを習い、シャッターを切る体験をしました。
「毎日を充実したい思考の人は、自分の可能性を發揮し、自分の責任として捉え、相手を助け、前向きに考えています」と話しました。それではどうしたらそのような人になれるのか、生徒の皆さんに「毎日を充実させるには“何が必要か?”、“自分の夢は何か?”を一度書き出してみてください」と伝えました。

岩尾 涼祐さん
【大分市中央消防署】



演題 **消防の仕事とは**

特殊災害消防隊の岩尾さん。母校での講演です。消火活動での消火隊の仕事内容や、救急活動、救助活動を例を挙げながら説明しました。生徒たちに「人を助ける仕事ですが、まずは自分の命を守ること」と伝えました。消防士になるための試験の内容や、女性消防士が増えていることなどを説明しました。防火衣は腰部の位置が高かったり、袖が長かったりと、体を守る仕様で、ポンベを含めると総重量は約20kgにもなります。代表の生徒が実際に着用体験をしました。
生徒の皆さんに「挑戦と失敗をいっぱいしてください。1日1日を大切に。家族、友達を大切にしましょう」、「社会に出たときに大事なことは、初心を忘れないこと。どうしてこの仕事に就いたのか覚えておくことです」と伝えました。



一眼レフカメラでの撮影体験です



防火衣の着用体験です

1年生8クラス。冬休みに身近な人に職業インタビューをするそうです。